

## 令和5年度事業報告

令和5年度は、従来の中期基本計画に代わり、3年間のめざすべき施策の方向性を示す「中期経営方針2023」を策定し、重点目標を明確にしたうえで、各種施策の推進を図る初年度となりました。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症となり、ようやく通常の生活が戻ってきたとはいえ、電気代やガソリン代をはじめとする諸物価の高騰の影響もあり、地域経済の回復の歩みは遅く、1月には当センターにとってトップクラスの就労先でもある大規模店舗の閉鎖もありました。また、10月から始まった消費税におけるインボイス制度の導入により新たに負担することになった税はボディーブローのように経営基盤に影響を与えています。

こうした状況の中にあっても、新たな就労先の確保や新規事業の実施に取り組んだほか、国の補正予算の積極的な活用を図るなど、国の重要施策でもあるデジタル化の推進に引き続きチャレンジを続けてまいりました。

この結果、会員数は前年より13名増にとどまり、目標を達成することは叶わなかったものの、2,820名で、過去最高を更新しています。女性の割合も33%となりました。また、契約金額は派遣の伸びが順調で、前年度実績・目標をともに上回ることができました。粗入会率と就業率においては、単年度で目標を達成することはできませんでしたが、3年間でめざすとした目標に向けて確かな手ごたえを得ることができたと感じています。

さらにフリーランス新法や「新たな契約方法」への対応も見据えたデジタル化の推進においては、スマホ教室の実施にとどまらない各種の施策を展開できたお蔭で、センターホームページからの会員専用サイトの登録者が一気に増えたところです。

人口減少に歯止めがかからない状況下、意欲ある高齢者の活躍こそが地域活性化のカギと言っても過言ではありません。シルバー人材センターが果たす役割への期待の高さを認識しながら会員の健康と安全を第一に持続可能な運営に取り組んできた1年を振り返り、令和5年度事業の詳細について報告いたします。

### 【取り組みの重点目標】

- 女性会員のさらなる拡大に取り組み、会員増強に努めます。
- 地域のニーズに沿った受注開拓に取り組み、未就業者を減らすことに努めます。
- 会員の健康づくりと安全就業を推進し、併せて事故の防止に努めます。
- 会員のさらなる主体的な活動を目指します。
- デジタル化を推進し、事務の効率化とサービス向上に努めます。

### 【目標数値】

会員数	2,900 名	(令和 5 年度実績	2,820 名)
粗入会率	0.89%	(令和 5 年度実績	0.86%)
契約金額	11 億円	(令和 5 年度実績	1,133,812 千円)
就業率	74.5%	(令和 5 年度実績	74.2%)

## I 事業運営

### 方向性 1. 就業による高齢者の生きがいの充実を推進します

#### 分野 1-1 : 入会促進・会員増強に努めます

女性会員のさらなる拡大に向けたイベントの開催、Instagram（インスタグラム）を活用したセンターの情報発信と企業や団体の定年退職者への働きかけを強化しました。また、ポイント制度の導入により、班会議への出席やセンター主催のセミナー等センター事業への積極的参加の促進及び退会抑制に努めました。

- ★ 女性会員のさらなる拡大に向けた活動
- ★ 入会しやすい仕組みづくり
- ★ 魅力あるセンターづくり

計画内容	具体的取組み	実績数値等
① 女性の入会を目的としたイベント等の開催やマスコミ等へのはたらきかけ <b>NEW</b>	・高齢者のフレイル予防や、情報格差の解消に効果があると期待されている「eスポーツ」の体験や就業中の女性会員との交流ができるイベントを実施（10月）。当日の様子をSNS等で発信。	1回実施 30名（内会員10名）参加
② いきいきと活動する女性会員の様子をPR	・地域班活動やセンターで行ったイベントでの女性会員の姿などを積極的に発信（4月～3月）。	31回掲載（Instagram） 2回掲載（センターホームページ）

③ web 入会の促進	・入会説明会参加希望者に対して、積極的な web 入会の促進。	116 名登録 web 入会登録者数は前年比 17%増 web 入会の登録割合は新規会員登録全体の 21.8%
④ 入会説明会・入会プロセスの工夫	・入会説明会を開催（4 月～3 月）。	23 回開催
	・新入会員説明会出席者名簿の改訂。	センター入会経路等、情報の正確な入手
⑤ 本部・北部支部事務所以外での出張入会説明会の開催	・宮城野区役所、若林区役所、太白区中央市民センターで開催（7 月・8 月・11 月）。	3 回開催
⑥ ポイント制度の導入により、センター事業への積極的参加の促進及び退会抑制 <b>NEW</b>	・班会議への出席、センター主催のセミナー（安全・接遇研修会、安全大会）参加などで会員を対象にポイント付与。	ポイント付与実人数 2,034 名（男性 1,364 名、女性 670 名）利用率 70.2%
⑦ 就業やボランティア活動などによる仲間づくり	・会報誌シルバー仙台（7 月・1 月）に就業や地域班ボランティア、互助会活動の様子を掲載。	2 回掲載
⑧ 企業や団体の定年退職者（再雇用終了者）への働きかけ強化	・職員もしくは就業コーディネーター、就業促進部会委員によるスーパー関係、量販店、医療食品関係企業等への働きかけ実施（11 月・12 月・2 月）。	4 件実施
	・青葉区町内会長研修会へ参加し、働きかけ実施（1 月）。	1 回実施
⑨ 誰でもいくつになっても活躍できる仕組みづくり <b>NEW</b>	・原則 75 歳以上の会員で構成する「軽作業チーム」の立ち上げについて検討。	就業促進部会 3 回、作業部会 4 回開催

### 分野 1-2：受注拡大・多様な就労開拓に努めます

新たな分野を含めた就業開拓を目的とした事業者へのリーフレット送付や会員の意向及び地域企業のニーズを把握するための調査を実施しました。また、令和 5 年度も仙台市生涯現役サポートセンター事業を継続し、年齢にかかわらず働くことができる生涯現役社会の実現へ向けて求職者・事業者へのサポートに努めました。

- ★ 女性会員の就業先確保
- ★ 年齢がいくつになっても活躍できる体制・環境の検討
- ★ 多様な働き方の推進

計画内容	具体的取組み	実績数値等
① 新たな分野の就業開拓	・新たな分野の就業開拓を行うため、各業界（保険、卸売、工場関係）へのPRについて検討。	就業促進部会 1 回、作業部会 2 回開催
	・新たな分野も含めた新規就業開拓のため、選定した事業者（工業団地等）に対して事業者向けリーフレットを送付。	514 件送付
② 会員の意向調査の分析および就業相談 <b>NEW</b>	・意向調査の結果（未就業の理由、やってみたい仕事等）を事務局だよりと同封して会員へ周知するとともに、就業相談の利用及び Smile to Smile 登録促進を図る（10 月）。	回収率 41%（1,148 名 / 2,802 名） Smile to Smile 登録者数約 35%（約 1,000 名）
③ 地域企業等のニーズの把握・分析	・職群班等で受注した発注者及び派遣の就業先を対象とした顧客満足度アンケートを実施（10 月～3 月）。	植木・機械刈・手刈・家事援助・パソコン・筆耕受注発注者 1,393 件、派遣就業先 115 件へ送付
④ 新しい生活様式に対応した業務の拡大	・新型コロナが感染症法上の位置づけで 2 類から 5 類へ移行後、通常的生活へ戻りつつあり、消毒作業等発注者のニーズが少なくなったことから業務拡大は実施なし。	—
⑤ 生涯現役サポートセンターによる多様な働き方のサポート	・令和 5 年度も事業を継続し、年齢に関わりなく働くことができる生涯現役社会の実現に向けて求職者・事業者へのサポートを実施（4 月～3 月）。	求職者：相談件数 440 件（問い合わせ 195 件、相談・来所 245 件）、相談実施による結果 80 名（雇用・就業者数 77 名、他団体の情報紹介実績 3 名） 事業者：相談件数 650 件（問い合わせ 234 件、相談・来所・訪問 416 件）、相談実施による結果 243 名（雇用・就業者数 243 名、他団体の情報紹介実績 0 件）
⑥ ホームページの充実および効果的な広報	・ホームページお知らせ欄にセンター活動の情報を随時掲載（4 月～3 月）。	14 回掲載
	・センター公式 Instagram を随時更新（4 月～3 月）。	231 回掲載
⑦ いきいきと活動する女性会員の様子を PR（再掲）	・就業中の女性会員の姿などを随時発信（4 月～3 月）。	8 回掲載（Instagram） 1 回掲載（広報誌シルバー仙台）
⑧ 誰でもいくつになっても活躍できる仕組みづくり（再掲）	・原則 75 歳以上の会員で構成する軽作業チームの立ち上げについて検討。	就業促進部会 3 回、作業部会 4 回開催

### 分野 1-3：安全・適正就業の推進を図ります

事故の発生状況は、傷害事故 12 件（前年比 3 件減）、賠償事故 9 件（前年比 1 件増）の計 21 件となり、前年度より 2 件減少しました。

令和 5 年度の事故全体の発生要因は不注意によるものが多く、防げる事故も多かったことが挙げられます。

一方、派遣事業に関しては、就業会員が 150 人超、受注案件が 95 件超の中、労働災害事故、通勤災害事故の双方において事故ゼロを達成することができました。

- ★ 安全就業の推進
- ★ 健康の維持・増進
- ★ 適正就業ガイドラインに沿った業務運営

計画内容	具体的取組み	実績数値等
① 7 月の安全・適正就業強化月間にあわせた安全大会の開催 <b>NEW</b>	・東北大学特任教授の村田裕之先生による基調講演、宮城県警による交通事故の予防啓発、仙台放送株式会社による安全運転技能向上アプリの紹介など、実務的なプログラムの内容で開催（7 月）。	1 回開催 145 名参加
② 安全パトロールの実施による安全就業指導	・安全・適正就業推進員及び安全・適正就業委員会による巡回を実施（7 月～11 月）。	11 回実施
③ 講習、研修等による安全意識の啓発	・転倒予防を目的とした安全講習会を実施（1 月）。	1 回実施 205 名参加
	・救命講習会を実施（3 月）。	1 回実施 45 名参加
④ 必要に応じた「事故調査委員会」の開催	・作業車両に起因した事故について、委員会を開催（8 月）。	1 回開催
⑤ 健康管理の推進（健康診断の受診奨励等）	・熱中症アラート発令時に、会員に対して SMS（ショートメッセージサービス）を活用して注意喚起の実施（7 月）。	1 回実施 対象会員 2,735 名
⑥ 就業現場巡回による適正就業の検証と是正	・安全・適正就業推進員及び安全・適正就業委員会による巡回を実施（4 月・5 月・10 月）。	8 回実施（洗車業務中心） 1 件派遣へ切り替え、1 件就業終了
⑦ 長期就業の検証と是正	・会員意向調査の結果をもとに長期就業者の状況等について検証を実施。	安全・適正就業委員会 2 回、 作業部会 2 回開催

## 方向性 2. 地域のニーズに応え、地域の活性化に寄与します

### 分野 2-1：地域（高齢者・子育て世帯）からの支援ニーズに応えます

高齢者・子育て世代を対象とした家事援助業務の開拓やさらなる受注増へ向けて、受注体制強化を目的とした研修会の実施や先進地視察を行い、新たな事業の立ち上げについて検討を行いました。また、空家管理業務のPR強化のため、仙台市等関係団体との連携に努めました。

これらの取り組みを実施した結果、家事援助サービスの契約金額は13,740千円で前年度比104%となりました。

- ★ 育児支援サービスの充実
- ★ 福祉・家事援助サービスの充実
- ★ 空家管理業務への取り組み強化

計画内容	具体的取組み	実績数値等
① 高齢者・子育て世代の家事援助業務の開拓	・日常生活におけるちょっとした困りごとや軽易な作業を引き受ける「ワンコインサービス事業」の立ち上げについて検討。	就業促進部会 2 回、作業部会 1 回開催
	・「ワンコインサービス事業」立ち上げへ向けて、名取市・角田市シルバー人材センターへの視察研修実施（2月）。	1 回実施
② 家事援助業務等の研修の充実	・家事援助サービス就業中の会員及び就業を希望する会員を対象とした研修会を実施（10月）。	2 回実施 32 名参加
③ 仙台市と連携した空家管理業務のPRの強化	・令和5年度も仙台市と連携し、「住まいの活用相談シート」へのPR内容の掲載を継続（4月～3月）。 ・宮城県シルバー人材センター連合会と連携し、「みやぎ空き家ガイドブック」へのPR内容を掲載（9月）。	—

### 分野 2-2：人手不足分野を中心に地域（事業者）からの人材ニーズに応えます

人手不足となっている企業のニーズに応えるべく、仙台市等関係機関と連携し、事業者向けリーフレットや介護トライアル事業を活用しながら受注依頼の働きかけに努めました。

これら取り組みを実施した結果、介護トライアル事業の件数は3件、契約金額は253,179円で前年度の実績（1件、38,972円）を上回りました。

- ★ 人手不足企業への派遣や協業の推進

計画内容	具体的取組み	実績数値等
① 介護事業所等の周辺業務の拡大	・仙台市内の介護事業所へ事業者向けのリーフレット及び国の補助事業で、発注者がシルバー人材センターの活用を体験できる「介護トライアル事業」のチラシを送付（8月）。	介護事業所 60 件へ送付 介護トライアル事業新規 3 件受注
② 業界団体や経営者団体等への働きかけ強化	・職員もしくは就業コーディネーター、就業促進部会委員による包括支援センター、スーパー関係、量販店、医療食品関係、印刷関係企業への働きかけ実施（11月・12月・2月）。	6 件実施
	・事業者向けのリーフレットを送付。	514 件送付
③ 仙台市やハローワーク等の関係機関との連携	・事業者向けのリーフレットの配置依頼。	820 部配置
④ 生涯現役サポートセンターによる多様な働き方のサポート（再掲）	・仙台市の補助事業で実施している生涯現役サポート事業を推進し、人手不足分野も含めた地域の事業者へのサポートを継続実施（4月～3月）。	事業者：相談件数 650 件（問い合わせ 234 件、相談・来所・訪問 416 件）、相談実施による結果 243 名（雇用・就業者数 243 名、他団体の情報紹介実績 0 件）
⑤ ホームページの充実および効果的な広報（再掲）	・ホームページ「お仕事依頼（web 受注）」機能の活用による広報の継続（4月～3月）。	388 件受注問い合わせ、187 件受注

### 分野 2-3：サービス水準の向上を推進します

顧客満足度アンケートや会員の就業スキル向上を目的とした研修会を実施し、会員の資質向上と後継者育成に努めました。

#### ★ 会員の資質向上

計画内容	具体的取組み	実績数値等
① 就業開始時における研修等の実施	・新入会員研修会（接遇・マナー等）の実施（4月～3月）。	26 回実施 514 名参加
② 就業に必要な技術・技能の向上のための研修会	・筆耕技能講習会の実施（9月）。	2 回実施 22 名参加
	・家事援助サービス就業中の会員及び就業を希望する会員を対象とした研修会を実施（10月）。	2 回実施 32 名参加
	・剪定技能（松の剪定）講習会（5月）を予定したが、雨天のため中止。	—

③ サービスの質を高めるための取り組みの強化	・職群班等で受注した発注者及び派遣の就業先を対象とした顧客満足度アンケートを実施（10月～3月）。	植木・機械刈・手刈・家事援助・パソコン・筆耕受注発注者 1,393 件、派遣就業先 115 件へ送付
④ 接遇などお客様満足度を高めるための研修等の実施	・良好な対人関係に繋がることを目的とした接遇講習会を実施（1月）。	1 回実施 205 名参加
⑤ 後継者育成を目的にした作業訓練の実施 <b>NEW</b>	・植木班作業訓練の実施（6～8月・10月・3月）。	48 回実施 11 名参加
	・家事援助サービス作業訓練の実施（12月）。	2 回実施 2 名参加
	・清掃（建物・施設）班作業訓練の実施（6月・8月）。	2 回実施 5 名参加

#### 分野 2-4：社会参加活動を推進します

コロナ禍から通常の生活に戻りつつある中、地域イベント等への参加や地域でのボランティア実施など積極的な活動が再開され、様々な取り組みによりセンターの存在意義を高め、地域社会の一員として地域貢献に努めました。

#### ★ 地域社会との信頼関係の確立

計画内容	具体的取組み	実績数値等
① 一般市民を対象としたイベント・講習会の開催	・高齢者のフレイル予防や、情報格差の解消に効果があると期待されている「eスポーツ」の体験や就業中の女性会員との交流ができるイベントを実施（10月）。	1 回実施 女性 20 名参加
② 地域でのボランティア活動の推進	・年間を通じた地域のゴミ拾いや花壇整備、児童館ボランティアなど地域に根差したボランティア活動の実施（4月～3月）。	25 地域班 51 回実施 525 名参加
③ 市民センターまつり等地域の行事への参加の推進	・地域班による市民センターまつりへ参加（8月～10月）。	本部……2 地域班 北部支部…3 地域班
	・各区民（泉区、宮城野区、若林区、太白区）まつりへ参加（8月・11月）。 ・仙台市高齢者生きがい健康祭へ参加（9月）。 ・令和 5 年度仙台市介護予防月間「元気力アップフェスティバル」へ参加（11月）。	—



### 方向性 3. 会員の主体的な参画による組織運営をめざします

#### 分野 3-1 : 会員自身が従来以上にセンターの事業に積極的に参加される方策を検討します

多くの会員が積極的にセンター事業に参加することができる「軽作業チーム」の立ち上げや職群班に関する基準の検討を行いました。また、地域班活動に無理なく会員が参加されるよう地域班体制の在り方について意見交換の場を設けるなど、情報収集に努めました。

- ★ 職群班の新設・改組
- ★ 地域班の見直し

計画内容	具体的取組み	実績数値等
① 環境整備班新設の検討 <b>NEW</b>	・当初立ち上げを予定していた環境整備班について、「軽作業チーム」へ名称を変更し、原則 75 歳以上の会員を対象とした実施体制等について検討。	就業促進部会 3 回、作業部会 4 回開催
② 職群班の在り方の検討 <b>NEW</b>	・職群班の新設及び改組に係る基準（人数や構成、取り決め等）の必要の有無も含めた職群班の在り方について検討。	作業部会 3 回開催
③ 参加しやすい地域班とするための検討	・ブロック代表・地域班長合同会議の開催によるセンター情報の伝達（4 月・10 月）。	2 回開催
	・行政区別ブロック代表・地域班長合同会議の開催による意見交換の実施（11 月）。	5 回開催

#### 分野 3-2 : 会員によるセンター事業運営参画を推進します

会員による事業運営参画を積極的に推進するための意見交換会の開催や、女性会員の積極的な役員等への参画などによる業務体制・組織体制の強化に努めました。

- ★ 会員による理事会、各委員会・部会等での効果的な関わり方を推進
- ★ 女性会員の役員等への登用

計画内容	具体的取組み	実績数値等
① 委員会・部会間の情報の共有	・理事、監事との意見交換会の開催（8 月・12 月）。	2 回開催
② 女性会員が活躍できる女性部会の検討	・衛生委員会への女性委員の増員。	委員 3 名中 2 名女性会員
	・女性会員の集い（仮）開催へ向けて検討。 ・「e スポーツ」の体験や就業中の女性会員との交流ができるイベント実施。	組織部会 2 回開催

## 方向性 4. 持続可能な事業運営を図ります

### 分野 4-1：効率的な運営に努めます

センターの事業運営を円滑に遂行するため、職員のスキルアップや業務の効率化を図りました。また、様々な情勢の変化に対応するために積極的に研修会へ参加し、知識や技能習得に努めました。

- ★ 事務局体制の強化
- ★ 法令や制度、センターの規定等を適切に守り、社会規範に従った公正な業務の徹底

計画内容	具体的取組み	実績数値等
① 働き方改革の推進	・ 残業の慢性化からの脱却（コスト削減含む）とタスク管理能力向上へ向けた「NO 残業 DAY」の導入（8月～3月）。	22 日間実施
	・ 正職員、事業職員へタブレットを貸与し、打ち合わせ等リモートを推進。	—
② 働きやすい職場環境づくり	・ 事務局内での活発な意見交換ができる場の確保。	毎週実施
	・ 職員を対象とした管理職による定期面談の実施（9月・1月・3月）。	3 回実施
	・ 錬成休暇、有給休暇等取得促進。	—
③ 職務上必要とされる知識や技能習得のための研修の充実	・ 役員交代により新たに就任した理事及び監事等を対象とした役員研修会実施（6月）。	1 回実施 19 名参加
	・ 先進地である他市区町村シルバー人材センターへの視察研修実施（6月：板橋区、11月：大牟田市、福岡市、筑紫野市、富谷市、1月：横浜市、2月：名取市、角田市）。	7 回実施 15 名参加
	・ 公益法人協会主催経理担当者研修会参加（7月・9月・11月・3月）。	5 回実施 7 名参加
	・ タブレット操作講習会の実施（8月）。	1 回実施 5 名参加
	・ 東北シ連協主催理事長等役員事務局長合同研修会参加（9月）。	1 回実施 10 名参加
	・ 全シ協、東北シ連協、宮城県連合会主催職員研修会参加（11月・1月・2月）。	4 回実施 8 名参加
	・ 仙台市外郭団体協議会主催 Excel セミナー、ビジネス文書向上研修会参加（11月・12月）。	2 回実施 2 名参加
	・ 仙台市主催個人情報セキュリティ研修参加（1月）。	1 回実施 1 名参加

④ 職員の資質向上に向けた研修会や勉強会の開催	・職員研修会の実施（4月・7月）。	2回実施
-------------------------	-------------------	------

### 分野 4-2：デジタル化を推進します

業務の効率化及び費用削減のため、LINEWORKS（ラインワークス）の導入及び積極的な活用を促進しました。また、会員がデジタル技術の理解を深め、適切に活用できるようサポート窓口の設置や研修・講習会の実施に努め、デジタル化を推進しました。

- ★ デジタル化による事業展開
- ★ 会員のデジタル環境活用の支援推進

計画内容	具体的取組み	実績数値等
① デジタル化による事務の効率化及び費用削減 <b>NEW</b>	・LINEWORKS の導入により、職員間における連絡手段の効率化及びメール回数低減。 ・リモート会議による本部・北部支部間の移動回数低減。	—
② スマホを活用した業務連絡による効率化 <b>NEW</b>	・主に職群班長へ LINEWORKS をインストールしたスマホを貸与し、現場写真の添付やトークの仕方等研修を実施（12月）。LINEWORKS 活用により、個人所有スマホの通話料及び通信料のコストカット、センター担当者との電話連絡頻度の低減。 ・事務局職員へ LINEWORKS をインストールしたスマホを貸与し、時間外・休日に発生した事故などの情報共有等業務連絡の効率化を推進。	1回実施 23名参加  —
③ ポイント制度を活用した Smile to Smile の利用推進 <b>NEW</b>	・会員向け Smile to Smile 登録の仕方を含めたスマホ教室実施（7月～3月）。また、スマホ教室の際、Smile to Smile に登録し、配分金明細書の送付を希望しない方にポイントを付与する制度についても説明し、積極的な利用を推進。	25回実施 229名参加 Smile to Smile 登録者数 約35%（約1,000名）
④ デジタル機器操作のサポート窓口の設置 <b>NEW</b>	・窓口を設置し、デジタル機器操作等に関する相談への対応実施（7月～3月）。	窓口相談者120名、電話相談者35名
⑤ 会員のスマホ教室の実施 <b>NEW</b>	・初心者向け操作等スマホ教室実施（7月～3月）。 ・LINE活用のためのスマホ教室実施（2月・3月）。 ・講師育成のためのLINE講習会実施（3月）。	25回実施 229名参加  6回実施 47名参加  1回実施 10名参加

⑤ 会員のスマホ教室の実施 <b>NEW</b>	・スマホにかかわるセキュリティ研修実施(2月・3月)。	2回実施 153名参加
	・IT エバンジェリスト若宮正子氏による講演会開催(3月)。 講演内容:「88歳、しあわせデジタル生活」	1回開催 約300名参加
⑥ SNS を活用した活動内容の発信	・センター公式 Instagram を随時更新(4月~3月)。	231回掲載

#### 分野 4-3 : 安定的な財務基盤の構築に努めます

業務の効率化を図りながら事務費の改定や消費税納税準備資金の見直しを行い、財源の確保に努め、安定的な財務基盤の構築に取り組みました。

- ★ 自主財源の確保等
- ★ 消費税のインボイス制度への対応

計画内容	具体的取組み	実績数値等
① 事務費の改定	・事務費の改定実施(4月)。	8%~15%→10%~20%
② 国から示される契約方式の変更等についての対応 <b>NEW</b>	・消費税納税準備資金の積立計画の見直し。	積立限度額2,800万円→3,000万円
	・令和6年秋施行予定のフリーランス新法への対応(就業条件明示)を見据え、スマホ教室の実施等 Smile to Smile への登録を促進。	25回実施 229名参加 Smile to Smile 登録者数約35%(約1,000名)
③ デジタル化による事務の効率化及び費用削減(再掲)	・LINEWORKSの導入により、職員間における連絡手段の効率化及びメール頻度低減。 ・リモート会議による本部・北部支部間の移動低減。	—

#### 分野 4-4 : センターイメージの向上に努めます

地域貢献活動や会員及び一般市民を対象とした様々な魅力あるイベントを開催することにより、センターのイメージ向上に努め、その実施内容について積極的に Instagram (インスタグラム) で発信しました。

- ★ SDGs の取り組み
- ★ 広報の充実(普及啓発活動)

計画内容	具体的取組み	実績数値等
① センターの事業がSDGsの達成に貢献していることのPR	・「e スポーツ」の体験や就業中の女性会員との交流ができる女性会員拡大イベントの実施（10月）。 SDGs ゴール「3. すべての人に健康と福祉を」「5. ジェンダー平等を実現しよう」「8. 働きがいも経済成長も」に該当	1 回実施 30 名（内会員 10 名）参加
	・シルバー人材センター全国女性代表者会議参加（11月）。 SDGs ゴール「3. すべての人に健康と福祉を」「5. ジェンダー平等を実現しよう」「8. 働きがいも経済成長も」に該当	1 回実施 1 名参加
	・シルボンス全国大会 2023in 福岡参加（11月）。 SDGs ゴール「3. すべての人に健康と福祉を」「5. ジェンダー平等を実現しよう」「8. 働きがいも経済成長も」に該当	1 回実施 3 名参加
	・デジタル社会への対応としてスマホ教室などの活動をPR。 SDGs ゴール「1. 貧困をなくそう」「4. 質の高い教育をみんなに」に該当	女性会員拡大イベント・スマホ教室の取り組みは、広報誌シルバー仙台やInstagramに掲載
	・IT エバンジェリスト若宮正子氏による講演会開催（3月）。 講演内容：「88 歳、しあわせデジタル生活」 SDGs ゴール「1. 貧困をなくそう」「4. 質の高い教育をみんなに」に該当	1 回開催 約 300 名参加
② ボランティア活動やイベントへの参加を通じたセンターのPR	泉区役所周辺の除草・清掃活動等ボランティア活動や区民まつり等イベントへ参加し、Instagramで活動をPR。	22 回掲載
③ SNS を活用した活動内容の発信（再掲）	・Instagramを活用した活動内容の発信（4月～3月）。	231 回掲載
④ 新たな分野の就業開拓（再掲）	・新たな分野の就業開拓のため、選定した事業者（工業団地等）に対して事業者向けリーフレットを送付。	514 件送付
⑤ 接遇などお客様満足度を高めるための研修等の実施（再掲）	・良好な対人関係に繋がることを目的とした接遇講習会を実施（1月）。	1 回実施 205 名参加

※令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

## II 会員の状況

### 1 会員数

令和6年3月31日 現在 2,820人(男 1,888人、女 932人)

### 2 男女別会員状況（シルバー派遣事業含む）

	平均年齢(才)	最高年齢(才)	就業実人員(A)(人)	会員数(B)(人)	就業率(A/B)(%)
男	74.6	92	1,380	1,888	73.1
女	72.8	89	712	932	76.4
計	74.0	92	2,092	2,820	74.2

### 3 年齢別会員数

(単位：人)

	65歳未満	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳以上	合計
男	36	281	655	654	262	1,888
女	55	230	345	213	89	932
計	91	511	1,000	867	351	2,820

### 4 年齢別就業状況

(単位：人)

	65歳未満	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳以上	合計
男	20	170	455	462	165	1,272
女	30	153	234	167	65	649
計	50	323	689	629	230	1,921

### 5 在会期間別会員数

(単位：人)

	1年未満	1～2年 未 満	2～4年 未 満	4～6年 未 満	6～8年 未 満	8～10年 未 満	10年以上	合計
男	273	263	283	282	196	177	414	1,888
女	199	159	168	127	82	56	141	932
計	472	422	451	409	278	233	555	2,820

6 職群別登録会員数

(単位：人)

	技術群	技能群	事務群	管理群	折衝 外交群	一般 作業群	サービ ス群	合 計
男	171	215	149	516	58	740	39	1,888
女	37	30	202	47	48	386	182	932
計	208	245	351	563	106	1,126	221	2,820

7 新入会員の年齢別・入会動機別会員数

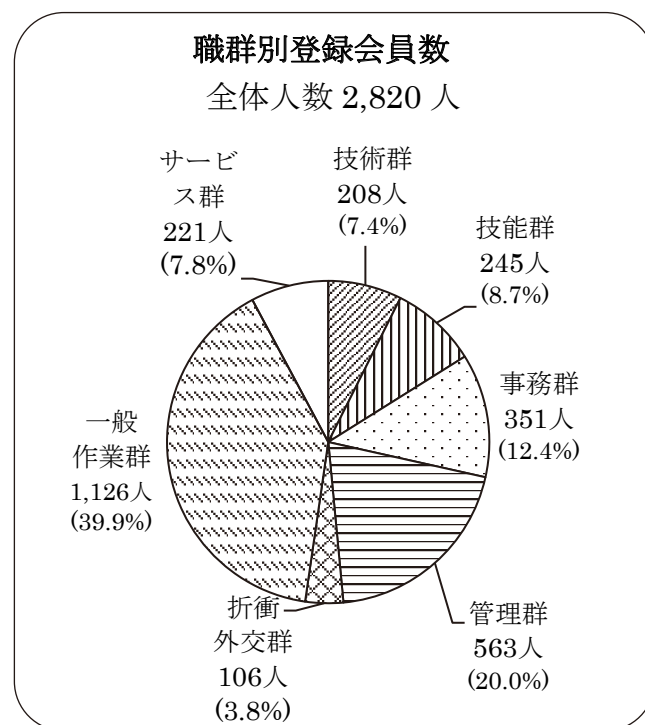
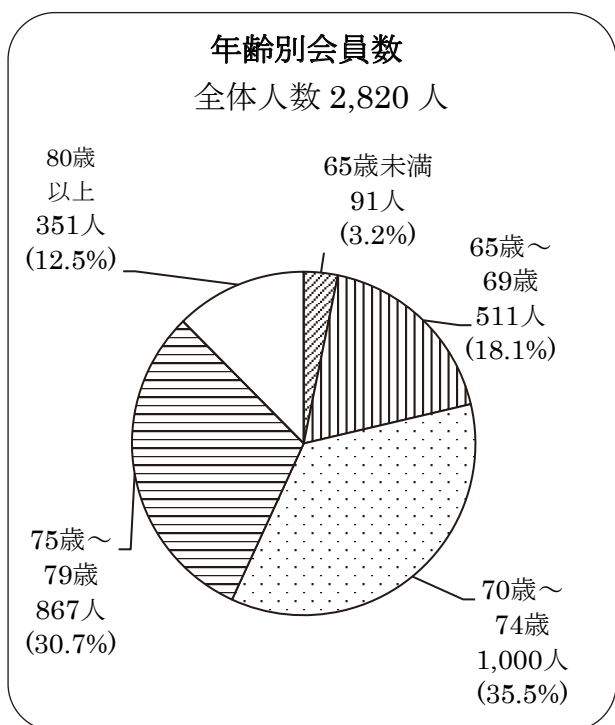
(単位：人)

	65歳未満		65歳～69歳		70歳～74歳		75歳～79歳		80歳以上		合 計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	合計
生きがい、社会参加	9	9	35	23	28	31	16	6	7	3	95	72	167
仲間作り	0	0	0	2	1	2	1	1	2	0	4	5	9
時間的余裕	2	3	17	14	25	14	18	7	3	1	65	39	104
健康維持・増進	2	2	17	5	20	7	5	3	0	0	44	17	61
経済的理由	6	10	23	24	31	30	22	11	4	5	86	80	166
そ の 他	2	3	4	6	1	4	2	1	0	0	9	14	23
計	21	27	96	74	106	88	64	29	16	9	303	227	530

8 退会理由別会員数

(単位：人)

	病気	就職	死亡	転居	仕事 なし	家庭事情 (介護等)	会費 未納	加齢	その他	合 計
男	69	26	22	5	35	24	76	47	34	338
女	31	18	4	6	38	14	25	16	27	179
計	100	44	26	11	73	38	101	63	61	517



### Ⅲ 事業実績

#### 1 受託業務実績

(1) 契約件数	6,109 件
(2) 就業実人員 (年間を通じて1回以上就業した会員)	1,921 人
(3) 就業率 (会員数に対する就業した会員の割合)	68.1 %
(4) 就業延実人員 (就業件数を1件として集計した会員数)	32,968 人
(5) 就業延日人員 (年間に就業した会員の延日人数)	193,660 人日
(6) 契約金額	997,868,540 円
【内 訳】 配分金 (交通費を含む)	884,925,126 円
材料費等	22,547,034 円
事務費	90,396,380 円
	(前年比 103.3%)

#### (7) 公民別就業実績

	公共団体	民間企業	一般家庭	独自事業	合 計	
契約件数 (件)	365	1,761	3,969	14	6,109	
就業延実人員 (人)	2,052	18,443	12,285	188	32,968	
就業延日人員 (人・日)	10,365	165,851	17,165	279	193,660	
契約 金額 (円)	配 分 金	65,702,816	694,632,530	124,120,530	469,250	884,925,126
	材料費等	3,415,979	6,678,746	12,440,358	11,951	22,547,034
	事 務 費	11,330,636	67,234,658	11,779,637	51,449	90,396,380
	合 計	80,449,431	768,545,934	148,340,525	532,650	997,868,540
	構成比 (%)	8.1	77.0	14.8	0.1	100

※公社・公団等の契約金額 37,958,258 円は、民間企業に含まれています。

#### (8) 職群別就業実績

	契約 件数 (件)	就業延 実人員 (人)	就業延 日人員 (人日)	契 約 金 額 (円)				比率 (%)
				配分金	材料費等	事務費	合 計	
技術群	20	117	571	2,332,764	11,951	219,813	2,564,528	0.3
技能群	2,169	7,194	8,007	76,639,687	10,284,158	6,915,197	93,839,042	9.4
事務群	890	1,969	5,439	30,391,448	495,709	4,835,312	35,722,469	3.6
管理群	116	2,639	33,265	136,257,710	130,135	14,165,104	150,552,949	15.1
折衝外交群	9	109	1,568	6,247,725	0	614,037	6,861,762	0.7
一般作業群	2,608	19,880	141,301	620,464,121	11,620,415	62,391,472	694,476,008	69.5
サービス群	297	1,060	3,509	12,591,671	4,666	1,255,445	13,851,782	1.4
計	6,109	32,968	193,660	884,925,126	22,547,034	90,396,380	997,868,540	100



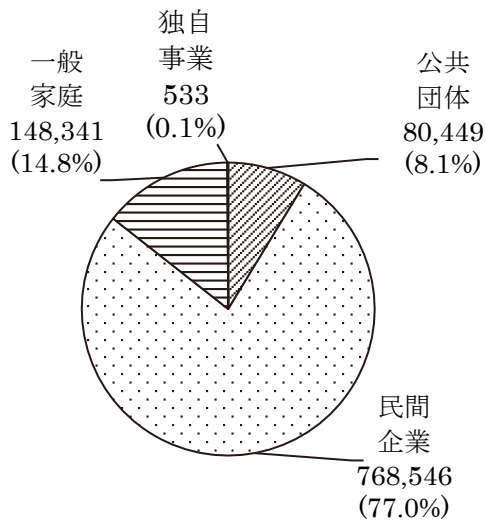
【参考】職群別就業実績内訳

職 群	職 種	令和5年度			令和4年度			契約金額対前年比 (A-B)
		受注件数(件)	就業延日人員(人日)	A 契約金額(円)	受注件数(件)	就業延日人員(人日)	B 契約金額(円)	
技術群	教育・講座指導等	36	180	547,207	45	232	651,614	165.7% (1,016,922)
	経理事務	25	314	1,711,755	12	56	430,714	
	設備等保守点検	9	73	300,066	18	99	462,528	
	その他特殊技術等	2	4	5,500	1	1	2,750	
	小 計	72	571	2,564,528	76	388	1,547,606	
技能群	大工	35	149	1,374,304	35	204	2,112,116	105.3% (4,715,327)
	塗装	0	0	0	11	148	813,981	
	表具・表装	135	216	3,238,185	150	249	2,721,591	
	植木剪定	2,009	7,285	87,738,813	2,046	7,090	81,087,889	
	その他の技能	31	357	1,487,740	49	552	2,388,138	
	小 計	2,210	8,007	93,839,042	2,291	8,243	89,123,715	
事務群	整理事務等	199	2,931	20,734,979	256	6,347	39,248,093	65.9% (△ 18,503,014)
	宛名書き	59	432	759,650	77	470	539,793	
	賞状書き	637	1,540	9,683,295	704	1,925	11,313,525	
	その他筆耕	158	536	4,544,545	176	473	3,124,072	
	小 計	1,053	5,439	35,722,469	1,213	9,215	54,225,483	
管理群	建物・事務所管理	282	7,045	43,148,428	368	8,481	45,020,800	103.4% (4,893,279)
	駐輪場・駐車場管理	124	4,070	18,348,780	111	3,222	14,580,186	
	その他施設等管理	86	1,424	7,830,721	111	1,606	9,045,290	
	商品管理等	474	20,726	81,225,020	453	20,416	77,013,394	
	空き家管理	0	0	0	0	0	0	
	小 計	966	33,265	150,552,949	1,043	33,725	145,659,670	
折衝外交群	販売・集金	10	1,527	6,530,322	17	1,974	8,435,441	80.8% (△ 1,626,185)
	配達・外交・営業	14	41	331,440	12	12	52,506	
	小 計	24	1,568	6,861,762	29	1,986	8,487,947	
一般作業群	屋外清掃	1,061	15,633	81,282,313	1,021	15,395	76,312,184	106.3% (40,950,056)
	除草(手刈)	1,711	6,184	52,865,011	1,782	6,376	47,378,205	
	除草(機械刈)	510	3,706	50,958,173	495	3,654	44,341,941	
	その他の屋外作業等	374	7,790	38,133,840	415	9,072	43,429,112	
	屋内清掃	3,127	51,808	205,155,623	2,853	49,461	188,531,932	
	包装・梱包作業等	70	2,731	12,901,676	77	2,647	11,557,970	
	調理・賄い	76	984	4,137,784	66	973	4,004,062	
	その他の屋内作業等	1,201	52,465	249,041,588	1,192	51,558	237,970,546	
	小 計	8,130	141,301	694,476,008	7,901	139,136	653,525,952	
サービス群	家事援助サービス	925	3,482	13,740,463	1,012	3,938	13,219,082	103.6% (486,800)
	その他のサービス	8	27	111,319	9	36	145,900	
	小 計	933	3,509	13,851,782	1,021	3,974	13,364,982	
合 計		13,388	193,660	997,868,540	13,574	196,667	965,935,355	103.3% (31,933,185)

(注:受注件数は、継続も月一件として計上)

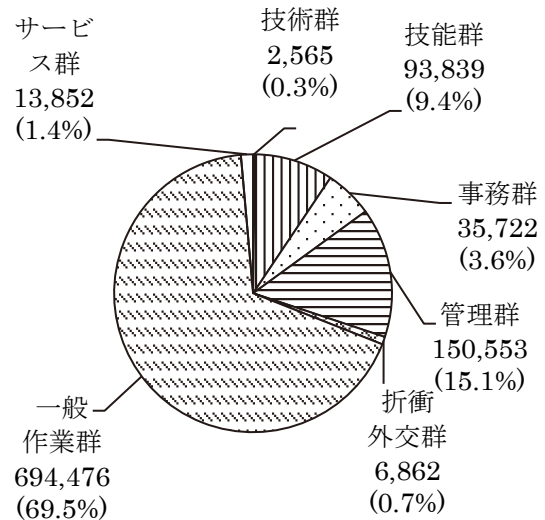
### 発注者別契約金額

(単位：千円)



### 職群別契約金額

(単位：千円)



## 2 シルバー派遣事業実績

契約件数 (件)	派遣会員数 (人)	就業延日人員 (人日)	派遣賃金等 (円)	派遣手数料 (円)		契約金額 (円)
				県連合会分	仙台市事業所分	
388	218	24,687	110,571,877	25,371,192		135,943,069 (前年比 122.6%)
				7,079,524	18,291,668	

※事業主は宮城県シルバー人材センター連合会となるため、会計上は当センターの仙台市事業所分としての派遣手数料（実績額より有給休暇費用差引）のみ計上

## 3 「受託業務・シルバー派遣事業」実績総合計

契約形態	契約件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延日人員 (人日)	契約金額 (円)
受託業務契約	6,109	2,092 【就業率 74.2%】 ※受託・派遣事業者を含めた数値	193,660	997,868,540
派遣事業契約	388		24,687	135,943,069
計	6,497		218,347	1,133,811,609
前年実績比	6,773 (△276)	2,079 (+13) 【就業率 74.1%】 (+0.1%)	217,027 (+1,320)	1,076,827,217 (+56,984,392) (前年比 105.3%)

※受託事業とシルバー派遣事業の両方で就業している会員は実人員1人とカウント

## IV 会議の開催状況

### 1 定時総会

会議の名称	開催日	議事・報告
令和5年度 定時総会	6月8日	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和4年度事業報告について</li><li>・令和4年度決算報告について 監査報告</li><li>・役員（理事・監事）の選任について</li><li>・令和5年度事業計画について</li><li>・令和5年度収支予算について</li></ul>

### 2 理事会

会議の名称	開催日	議事・報告
第1回理事会	4月14日	<ul style="list-style-type: none"><li>・役員（理事及び監事）候補者の選定について</li><li>・令和5年度定時総会について</li><li>・ポイント制度について</li><li>・令和5年3月末事業実績（速報）について</li><li>・会員の入退会状況について</li><li>・令和4年度事故報告について</li><li>・令和5年度定時総会での表彰者の推薦について</li><li>・各種委員会・部会等委員の公募について</li><li>・その他</li></ul>
第2回理事会	5月11日	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和5年度事業計画の一部変更について</li><li>・令和4年度事業報告について</li><li>・令和4年度決算報告及び監査報告について</li><li>・令和5年度定時総会での表彰受賞者について</li><li>・令和5年3月末事業実績について</li><li>・会員の入退会状況について</li><li>・定時総会役員等行動日程について</li><li>・その他</li></ul>
第3回理事会	6月8日	<ul style="list-style-type: none"><li>・理事長及び副理事長、専務理事の選定について</li><li>・各種委員会、部会等委員の承認について</li><li>・役員研修会の開催について</li></ul>
第4回理事会	8月9日	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和5年6月末事業実績について</li><li>・会員の入退会状況について</li><li>・安全・適正就業強化月間の取り組みについて</li><li>・令和5年度事故発生状況について</li><li>・シルバー人材センター会員のデジタル利用促進事業の経過について</li><li>・支援要請活動について</li><li>・理事長、副理事長、専務理事の職務執行状況について</li><li>・仙台市高齢者生きがい健康祭、各区民まつり、元気力アップフェスティバルへの参加について</li><li>・その他</li></ul>

<p>第5回理事会</p>	<p>10月26日</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度第一次補正予算について</li> <li>・資産取得資金「OA 機器入替準備資金」の積立期間延長について</li> <li>・特定費用準備資金「研修所移転準備資金」の積立期間延長について</li> <li>・旅費規程の一部改正について</li> <li>・令和5年9月末事業実績について</li> <li>・会員の入退会状況について</li> <li>・各委員会・部会の進捗状況と今後の予定について</li> <li>・令和5年度上半期の事業及び財政状況について</li> <li>・令和5年度安全就業推進貢献者の表彰について</li> <li>・普及啓発月間の取り組み状況について</li> <li>・アルコールチェックの義務化について</li> <li>・仙台市外郭団体の経営評価結果（令和4年度決算）について</li> <li>・泉区民ふるさとまつり及び仙台市高齢者生きがい健康祭への参加結果について</li> <li>・デジタル促進事業の取り組み状況について</li> <li>・泉区役所の奉仕活動について</li> <li>・その他</li> </ul>
<p>第6回理事会</p>	<p>12月18日</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年11月末事業実績について</li> <li>・会員の入退会状況について</li> <li>・理事長、副理事長、専務理事の職務執行状況について</li> <li>・第19回シルバー人材センター全国女性代表者会議及びシルボヌ全国大会への出席について</li> <li>・政令指定都市シルバー人材センター代表者会議への出席について</li> <li>・行政区別ブロック代表・地域班長合同会議の開催結果について</li> <li>・宮城野・若林・太白区民まつり及び元気力アップフェスティバルへの参加結果について</li> <li>・接遇・安全講習会について</li> <li>・その他</li> </ul>
<p>第7回理事会</p>	<p>1月25日</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度事業計画の骨子について</li> <li>・常勤役員の報酬額の改定について</li> <li>・令和5年12月末の事業実績及び年度末事業実績見込みについて</li> <li>・会員の入退会状況について</li> <li>・事務局職員給与規程の一部改正について</li> <li>・本部事務所の移転先について</li> <li>・事務局体制について</li> <li>・今後の主な予定について</li> <li>・その他</li> </ul>
<p>第8回理事会</p>	<p>2月26日</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度事業計画について</li> <li>・令和6年度収支予算について</li> <li>・社団法人D&amp;O（役員賠償責任）保険契約の締結について</li> <li>・回収不能債権（未収金）の欠損処理について</li> <li>・令和6年1月末の事業実績について</li> <li>・デジタル促進事業に関する研修会の実施について</li> <li>・その他</li> </ul>

第9回理事会	3月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重要な職員の任免について</li> <li>・特定費用準備資金の積立てについて</li> <li>・特定費用準備資金の変更について</li> <li>・職群班設置規程の一部改正について</li> <li>・令和6年2月末事業実績について</li> <li>・会員の入退会状況について</li> <li>・令和6年度「安全就業推進実施計画（上半期）」について</li> <li>・シルバー派遣事業に係る規程の改定について</li> <li>・令和6年度事務局体制について</li> <li>・その他</li> </ul>
--------	-------	---

### 3 その他会議等

会議等の名称	開催日	内 容
令和5年度役員研修会	6月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・iPadの活用について</li> <li>・講演「持続可能なシルバー事業のために」</li> <li>・役員の実務について</li> <li>・DVD上映「会員ファーストのSC経営」</li> </ul>
第1回運営会議	2月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度事業計画（案）について</li> <li>・令和6年度予算編成のポイントについて</li> <li>・その他</li> </ul>